

# 令和6年台風第5号による被害とこれからの対策

8月12日、大船渡市付近に上陸した台風第5号は、各地に甚大な被害をもたらしました。

市では、8月11日に災害対策本部を立ち上げ、同日午後4時に市内全域に警戒レベル4「避難指示」を発令。市内49箇所に避難所を開設し、最大454人が避難しました。

市内では、24時間の雨量が100ミリを越えた地域があったほか、田鎖・長沢・津軽石地区で床上・床下浸水の被害が発生。市内の広い範囲で土砂崩れや路面・路肩の洗掘・崩落なども発生しましたが、人的被害はありませんでした。

また、三陸鉄道やJR山田線でも被害が確認され、三陸鉄道「佐羽根駅～田老駅間」では線路の路肩洗掘が発生するなど、各所に大きな影響をもたらしました。

## 被害状況



田鎖地区の浸水状況



津軽石地区の浸水状況



市道津軽石熊の平線（太田浜～白浜）の土砂崩れ、倒木



三陸鉄道「佐羽根駅～田老駅間」線路路肩の洗掘

## ➡ これからの対策

現在、市では、宮古市雨水対策施設整備計画に基づき、排水ポンプ場の整備や排水路の改良工事などの浸水対策を進めています。

排水ポンプ場などの抜本的な対策が講じられるまでの対応として、浸水被害が予想される地区へ水中ポンプの設置を進めていきます。

さらに、機動力を生かした対策が期待される排水ポンプ車の導入に向け、準備を進めていきます。

水中ポンプや排水ポンプ車の配備により、浸水被害の防止・抑制と復旧体制の強化を図っていきます。



排水ポンプ車（イメージ）

※引用元＝国土交通省東北地方整備局岩手河川国道事務所

# 宮古サーモン・ハーフマラソン大会に係る交通規制

大会当日に交通規制を行います。皆様のご理解とご協力をお願いします。

📅 11月10日(日)午前8時40分～正午

■規制区間 下図のとおり

📍 宮古サーモン・ハーフマラソン大会実行委員会（市体育協会内、☎62-6000）

